●会員・賛助会員・地域向け情報紙　2026年度秋号
キャンディを応援して頂いている皆様に、年2回「キャンディだより」を発行しています

特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ

キャンディだより

子どもの育ちと環境づくりに向けて

子どもたちが安心して、自分らしく育っていくためには、保育園や家庭だけでなく、子どもを取り巻く地域全体の環境が大切です。キャンディでは、「子どもも大人も子育てしやすいまちづくり」を大切にし、地域の皆さんとともに、子どもたちの育ちを支えていきたいと考えています。

7月には学童どれみキッズで、8月には職員を対象に、CAP（子どもへの暴力防止）の講習会を行いました。子どもの権利や、自分を守ること、嫌なことは「嫌」と言ってよいことについて学び、子どもの声に耳を傾け、一人ひとりの人権を守ることが大人の大切な役割であると、改めて確認しました。

10月には不審者対応訓練を行い、万が一の際に子どもたちの安全をどのように守るか、子どもたちと職員で確認しました。また、12月には「こども性暴力防止法」が施行されます。子どもの人権と安全を守ることは、一つの園だけで取り組む課題ではありません。対象となる施設の区分にかかわらず、法人全体で取り組みを進めるとともに、職員やボランティア等も含め、子どもに関わるすべての人が、子どもの人権と安全を守る意識を共有していきます。

さらに、10月からカスタマーハラスメント対策が義務化されました。子どもを真ん中に、保護者と職員が互いを尊重し、安心して思いや考えを伝え合える関係を大切にしていきます。

子どもの権利を守ることは、子ども一人ひとりを大切にすること。そして、その育ちを支えることは、園や家庭だけではなく、地域全体で取り組んでいくことです。子どもも大人も安心して過ごし、ともに育ち合える環境を、皆さんと一緒につくっていきましょう。

理事長　上田　祐子



キャンディのホームページが今秋リニューアルします！

キャンディの活動や子育て支援、地域の居場所づくりなどの情報を、より見やすくお届けできるよう準備をすすめています。

「寺子屋わかくさ」がスタート！

～地域で学び、体験し、つながる寺子屋～



川崎市の「地域の寺子屋」事業として、西梶ヶ谷小学校で「寺子屋わかくさ」が開講しました。小学2・3年生を対象に、地域の大人や大学生が「寺子屋先生」となり、子どもたち一人ひとりのペースに合わせて宿題や復習をサポートします。学校や家庭とはまた違う学びの場で、安心して学習に取り組み、地域の人々との交流を深めながら、子どもたちの学びを応援していきます。

寺子屋の活動紹介　「地域で育む、子どもたちの学びの場」





10月22日、西梶ヶ谷小学校で「寺子屋わかくさ」が開講し、2年生13名、3年生4名の子どもたちが参加しました。
子どもたちは、受付を済ませるとすぐに宿題やドリルを取り出し、それぞれのペースで学習に取り組みました。わからないところは「寺子屋先生」に教わりながら、最後まで集中して勉強する姿が見られました。帰り支度をしながら「明日もあるの？」「楽しかった！」という声も聞かれ、寺子屋先生たちにも笑顔が広がりました。これからも、子どもたちが安心して学び、地域の人々とつながる場を目指して活動していきます。

エイサー体験　「沖縄の文化にふれて、みんなで踊ろう！」





8月5日に沖縄の伝統芸能「エイサー」を体験する会を開催しました。
青年会の皆さんの演舞と太鼓の音で会場は沖縄ムードに包まれ、クイズやパーランクーを使った踊りに、子どもたちは夢中に。
最後はみんなで列になって踊り、会場に一体感が生まれました。子どもたちが掛け声を口ずさむ姿も見られ、地域交流と沖縄文化への関心を深める機会となりました。

これからの寺子屋イベント　「学びを広げる、体験いっぱいの寺子屋」

寺子屋わかくさでは、学習だけでなく、さまざまな体験活動も予定しています。11月21日には西梶ヶ谷小学校の調理室で調理実習を行い、みんなで作る楽しさや食を通じた交流を深めます。また、2月ごろには同小学校の図書室でCAP講習会を予定しています。自分の気持ちや大切な権利について学び、自分を守ることを考える機会にしていきます。



11/21（土）

子ども・親子
料理教室

西梶ヶ谷小学校調理室

秋の炊き込みご飯やシュウマイなどに挑戦！
みんなで作る楽しさを味わいます。



2月頃予定

CAP講習会

西梶ヶ谷小学校図書室

自分の気持ちや大切な権利について学び、
自分を守ることを考える機会にします。

夏休み、学童どれみキッズで過ごした時間

～遊んで、学んで、つながって。子どもたちの夏休み～

夏休みのどれみキッズでは、食事や遊び、学び、地域との交流など、さまざまな活動を行いました。子どもたちが仲間と一緒に体験し、新しいことを知り、自分らしく過ごす時間。それぞれの活動の様子をご紹介します。

みんなで楽しむ　～ 夏休みこども食堂 & エイサ体験～

キャンディ・かわさき生活クラブ・宮前＆高津コモンズが共同で運営する「ふれあい広場推進会議」が主体となり、8月5日（水）のお昼に「夏休み子ども食堂」が開催されました。
当日の午前中には、「エイサー」体験も行われ、沖縄の文化に親しんだ子どもたち。お昼はみんなで食卓を囲み、いつもとは違う雰囲気の中で食事と交流を楽しみました。



メニュー

「夏野菜で元気に！ランチ」
・とうもろこしごはん
・鶏つくね照り焼き
・野菜たっぷり味噌汁
・フルーツ寒天







保護者の声

「夏休みの昼食作りの負担が軽減して助かった」
「おいしくてびっくりした」
「みんなで食べること自体が交流のきっかけになった」
といった声が寄せられました。

自分を守る力を学ぶ CAP講習会

7月31日にCAP講習会を開催しました。子どもたちが自分の気持ちや権利を大切にし、自分を守るためにできることを学びました。
講習を通して、困ったときにどうしたらよいかを考え、自分の気持ちを伝えることの大切さを知る機会となりました。子どもたちが安心して自分らしく成長していけるよう、これからも学びの機会を大切にしていきます。



講師の話に耳を傾け、自分の気持ちや権利を大切にすることについて学びました。

夏の思い出がいっぱい！ プール・お泊まり会

夏休み恒例のプールやお泊まり会は川崎市青少年の家で行われます。
仲間と一緒に遊び、普段とは違う時間を過ごすことを大切にしています。一緒に楽しむ中で、友達との関わりを深めたり、身の回りのことに自分で取り組んだりする経験にもつながります。夏ならではの体験が、子どもたちにとって楽しい思い出となり、仲間とのつながりを育む時間になりました。





元気に泳いだり、みんなでトンネルを作ったり。
仲間と一緒に夏のプールを満喫しました。





シーツをたたみ、靴もきちんとそろえる子どもたち。
後片付けまで自分たちで取り組みました。

キャンディ理事会からのお知らせ

12月施行の「こども性暴力防止法」に向け、キャンディ職員全体で動画研修を受講する機会を設け、適切な対応について周知しました。 また施行前に川崎市や社会保険労務士と確認しながら、就業規則を整備しました。

さらに、保育を行う上で重要な「子どもを尊重すること」や「子どもの人権擁護」について、あらためて意識を高め、自らの保育を振り返ることを目的としたグループワーク研修を行いました。そのほか、職員一人ひとりの意見を理事会で共有・確認し、より良い職場環境に向けた業務の在り方について検討し、職員への回答を行いました。 今後も子ども達が安心して過ごしていけるように、環境の整備や安全管理に努めてまいります。

（秋吉　美由紀）

2026年秋冬こどもフェス開催中！

楽しいイベントが
もりだくさん♪



シーリングスタンプを
押してみよう！


親子で味噌作り体験


クリスマスコンサート




冬の星空ウォッチング


自然の中で焼き芋体験



公園遊びの会
保育園のお友達とあそぼう

このほかにも、学習支援ルーム、こども食堂、お下がり交換会、
親子リトミック＆ヨガ、離乳食講座、ベビーマッサージ、
親子でも、小学生でも楽しめるワクワクいっぱいのイベントを開催！

詳しくはHPやチラシを
ご覧ください >>>

「生き生きとした大人たちのもとで生き生きと子どもたちが育つ」地域づくりを目指して、
助け合いの精神を発揮し、子育て支援・親支援を行っています。

川崎市宮前区宮崎２－１－１生活クラブ高津センター ２Ｆ
TEL・FAX ０４４－８７７－６２１５

ＮＰＯ法人ワーカーズ・コレクティブキャンディ　　http://www.wcocandy.com